



学習だより 第8号

令和3年2月26日 学習部

<3月の学習に関する日程>

- 18日(木) 新2年次生 教科書販売
- 19日(金) 新3年次生 教科書販売
- 24日(水) 修業式



<今月の話>

こんにちは。学習部の小太刀です。今年度最後の学習だよりになります。

1、2年次生、学年末テストはどうでしたか。結果は来週に出ます。自分の結果をしっかり受け止め、次へのステップにしていきましょう。

来週の**3月5日(金)~11日(木)**まで一般選抜入試関係による**臨時生徒休業**に入ります。休業中の**特別課題**も教科ごとに出されると思います。しっかりこなし、**次の年次への準備**をしましょう。

みなさんは北野たけしさんを知っていますよね。彼の言葉の中に次のようなものがあります。最後の学習だよりにこれを選びました。

**「勉強するから何をしたいか分かる。
勉強しないから何をしたいのか分からない。」**

受け止め方は人それぞれかもしれませんがね。私はこの言葉は勉強以外のことにも当てはまると思いました。部活動においても練習を懸命にするから、どんな技術を身に付けたいか、どんな目標を達成したいのか見えてくるのではないのでしょうか。

学べば、学び続ければ、そこから見えてくるものが必ずあるということですね。

●1・2年次

< 一般選抜入試に伴う休業期間の学習について >

みなさん、「**3月5日~11日の生徒休業期間**」
「**次の年次になる前の3月**」をどう過ごしますか？

1年次生

1. 出される**課題**をとにかく一つ一つ**丁寧にやる**。

→ ちょっとわからないくらいで・・・

すぐに答えを見て、それを書き写して終わりにしてしまうのはダメ。

まずは自分でよく考える。できるところまでやってみる！

(例：英語の長文なら英単語を調べながらじっくり読む。

数学なら教科書などを見て、公式を使いながらできるところまで解く。

現代文ならわからない語句は国語辞典で意味を調べる。 など)

2. **解答・解説**を有効活用し、理解を深める。

→ ① 解いた後に「**〇×をつけて終わり**」では決して力はない。

② 正解・不正解に関わらず、解説を読みながらもう一度解く。

(この時には、ノートに解かずに目で解くということでも良い。)

③ 苦手な問題や気になる問題には付箋などを使ってチェックしておく。

④ ③でチェックした問題はもう一度ノートなどに解いてみる。

2年次生

1. 出された**課題**は**基本中の基本**。できて**当たり前**くらいの気持ちでやる。

※そこまで難しすぎるものが出されているはずがありません。

→ 7~8割の正解率で満足してはいけません。100%しっかり理解を！

① 不正解だったものや疑問が残るようなものにはチェックしておく。

② チェックしたものを必ずできるようにする。

(例：教科書や参考書で調べてできるようにする。

学校が再開してから先生などに質問し、教えてもらう。 など) 裏面へ

2. 受験勉強をスタート。

(1) 4年制大学志望者・・・まずは「大学入学共通テスト」を解く！

→ 今年1月実施(現3年次生が受験)の「大学入学共通テスト」を解いて、今の実力を把握する。問題は大学入試センターのHPや各予備校のHPから入手できます。

※ 国公立大学、私立大学の合格には最低7割の得点が必要です。

(2) 今できるのは基礎固め！

→ この時期、応用問題をがつつ解くのはおすすめしません。なぜなら、まだ応用問題を解くための手段となる基礎固めができていない可能性が高いからです。まずはこれまで学習した範囲の基礎固めをしましょう。

① 自分の志望校の受験科目を確認！(配点なども調べられれば)

② 基礎固め(今、やっておくべきこと)を徹底してやる。

(例：英語：ワードマイスター英単を一通り覚え直す。

数学：公式を覚え直す。問題集の例題をすべて解けるようにする。

国語：古典なら助動詞の意味の識別、漢文なら句形を覚える。

日本史：既習範囲をノートなどにまとめ、各時代の特徴を理解する。

物理：覚えた法則を問題で使えるようにする。 など)

(3) 毎日複数科目勉強する！

→ 「1日1科目勉強する」では受験勉強とは言えません。それでは受験に間に合わないのです。

例) ある国立文系志望の生徒

① 英語、国語(現代文 or 古典)は毎日

② 日によって、生物、日本史、数学の中から1~2科目を組み合わせる。

③ 1日2~4科目、平日3~4時間、休日は5~6時間学習する。

毎日の勉強の仕方は人それぞれです。そうすると、やはり各自で学習計画を立てることが必要になってきますね。

● 3年次生

3年次生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。



今年は新型コロナウイルス感染症の影響で授業が6月に始まるという異例の年となりました。その状況の中、学習部では「学びの時間を大切に」を掲げました。みなさん、3年次生になってからこれまでどのような学びをいたしましたでしょうか。

今までに経験したことのないような不安の中、みなさん一人一人が将来に大きくつながるような学びをしてきたかと思います。卒業後も「学び」を継続し、あらゆる面での成長につなげてください。

最後にこの言葉を贈ります。

私が卒業生を出すときに必ず贈っている2つの言葉のうちの1つです。良かったら心の片隅にでも置いておいてください。

“Live as if you were to die tomorrow.

Learn as if you were to live forever.”

(明日死ぬかのように生きなさい。

永遠に生きるかのように学びなさい。)

Mohandas Gandhi (マハトマ・ガンジー) の言葉です。少し強烈な印象がある言葉ですが、私の人生のスローガンになっていると言っても過言ではありません。

みなさん、人生はこれからです。

「学び」はあらゆる時、あらゆる場面に存在します。「学び」は待つものではなく、自ら求めていくものです。1つでも多くの「学び」をし、それらの「学び」を通し、日々自分自身を成長させていけるような充実した人生を過ごしてください。